

まちかどホットライン

5/21 秋吉保育園で丸久寄贈遊具お披露目会

5月21日(木)に美秋材を使った木製遊具が秋吉保育園に設置されました。

この遊具は、4月22日(木)に(株)丸久と市が結んだ地域活性化包括連携協定の記念として(株)丸久より寄贈されたものです。

お披露目会には、(株)丸久の宇佐川経営企画室部長、サンマート美祢店上原店長、カルスト森林組合の杉山さん、そして遊具を製作していただいた森の駅の園田さんにもお越しいただき、園児からお礼も兼ねて、元気なダンスを披露しました。

また、(株)丸久食育キャラクターの『いくまるくん』、山口県の緑化活動シンボルキャラクターの『やまりん』、そして、美祢市の長登銅山跡のPRキャラクター『こぶっちゃん』も登場し、園児たちを楽しませていました。



寄贈された【うんてい】で遊ぶ子ども達



全員で記念撮影

5/21 美東病院 看護の日

近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日にちなんで制定された看護の日(5月12日(月))と看護週間(5月11日(日)~17日(土))に合わせて、看護師が、各種測定や健康相談を行いました。

会場では来院された人に、血圧、体脂肪、血管年齢などを測定し、その結果から健康相談や栄養指導に応じていました。



5/27 ねんりんピックおいでませ!山口2015美祢市実行委員会設立総会

ねんりんピックおいでませ!山口2015美祢市実行委員会設立総会を5月27日(木)に開催しました。

この実行委員会は、平成27年10月に県内の各市町で行われる「第28回全国健康福祉祭やまぐち大会(ねんりんピックおいでませ!山口2015)」の本市での準備・運営のために設立しました。

ねんりんピックは60歳以上の人を対象としたスポーツ・文化などの交流を行う全国大会で、本市は山口市と共同でソフトボール交流大会を行います。

設立総会において、村田市長は「参加される皆さんを、市民の皆さまの心のこもったおもてなしでお迎えし、思い出に残る大会にしたい。」とあいさつを述べられました。

大会開催にあたって、皆様のご支援、ご協力をお願いします。



5/27 求人確保促進月間

5月の求人確保促進月間に合わせ、村田市長が5月27日(木)に市内企業を訪問し、来春の新規学卒者らの採用確保などを要請しました。

(株)シーパーツ(美東町真名 自動車部品卸売業)では、村田市長が吉川日生社長に「若者の正規採用枠の確保や離職者の採用に配慮を賜りたい。」と要請書を手渡しました。吉川社長は「市内の雇用拡大に貢献したい。」と述べられていました。

(株)東洋シート(秋芳町岩永下郷 自動車部品製造業)では、竹内部長(株)シーパーツの吉川社長に要請書「市内の従業員は非常に優秀であり、今後も継続的に採用を図りたい。」を手渡す村田市長。と述べられていました。



5/27 厚生労働大臣特別表彰受賞

山口県庁において、民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰の伝達式がありました。

市からは、大嶺町の加納光江さん、秋芳町の阿部恭子さんと岡本幸子さんの3人が受賞されました。

平成25年中に民生委員・児童委員を退任されるまで、加納さんは19年10月、阿部さんは20年3月、岡本さんは18年と永きにわたり委員として社会福祉の増進にご尽力されました。おめでとうございます。



左から岡本幸子さん、加納光江さん
阿部恭子さんは当日ご都合により、欠席されました。

5/29 バングラデシュ地方都市の市長など40人が美祢市で研修

国立大学法人山口大学において地方都市の行政能力強化の研修を行っている、バングラデシュの地方自治体の市長と政府行政官からなる40人の研修団が美祢市を訪れ、秋吉台科学博物館で研修を行いました。

林副市長による歓迎あいさつの後、秋吉台の成り立ちと保護・保全について、高橋文化財保護課長が講義を行い、研修員は、地域住民と共に取り組む保護・保全活動について理解を深めました。また、秋芳洞も見学し、自然が作り出した造形美を満喫しました。



6/7 草原遊びと森のピザ屋さん

県秋吉台青少年自然の家において、「草原遊びと森のピザ屋さん」が美東地域活動（母親クラブ）連絡協議会の主催で開催され、市内の親子連れ約150人の参加がありました。

毎年恒例のじゃんけんゲームのほか、今年度は山野井 隆さんを迎えレクリエーションが行われ参加者のみなさんは楽しいひとときを過ごしました。

その後に野外炊事場においてピザ作りの体験があり、親子の絆をさらに深める一日となりました。



俳句と短歌 HAIKU TO TANKA

【美祢つぼみ句会】	パンの香のあふれる店も立夏かな 北浦の海見下して枇杷実る	中洲なるみ 藤本 寿和
【美祢あさぎり句会】	広告に新茶入荷の文字みどり 色も香も最後一てき新茶かな	伊藤みよ子 由良野とき子
【美東俳句会】	草笛を吹いた遊びは遠くして 人溢れ息づく里や蛍の夜	重本 栄子 重富 八重
【秋芳野火句会】	芍薬のうす紅咲かせ朝の卓 空の碧どこまで続く麦の秋	波多野深雪 長谷 伸由
【ホトトギス秋芳句会】	夏蕨日差し恋しと背伸びする 日和得て茶摘む支度の櫛かな	小嶋かつら 秋山安佐子
【美祢短歌会】	ちぎれてはまた重なりて行く雲の さまを見てゐてひととき憩う 浅緑柿の葉茂り見通せぬ その時季大豆蒔き時と聞く 短歌の道教えくれたる友逝きぬ 野辺の送りに心の痛む	野村八千恵 内田シズエ 川崎 一男
【秋芳短歌会】	川に沿って桜満開となりにける かりそめの花を散らす勿れと ふきのとうつくしにさくら南風 こころわきたつ門出なるなり 桜咲く二人で歩いた河川敷 大きくなった子どもの姿	松原 正男 安達 静香 西村 典子